

# 4年3組 学級活動(スピーチをさらによくしよう)

平成28年7月19日(火)4校時

## 自分たちのスピーチをふり返り、レベルアップを目指して意見交換しました。

### ①付箋を利用し、グループ内で意見を発表する

グループでPMIのシートに、項目(よいところ・直すとよいところ・興味をもった内容)ごとに色分けした付箋を貼りながら、自分の意見を発表しました。

グループ【PMI】

### ②全体全体で報告し合う

グループで発表し合ったことについて、学級全体にフリートークの形式で、報告しました。友達の意見に付け足しをしたり、自分たちのグループでは出なかった意見に、「ああ、なるほど。」と反応を返したりしながら学級全体で共有し、目指すべきスピーチとはどんなものかを確認しました。

学級全体【PMI】

### ③よりよいスピーチのお手本で確かめる

数名の児童が前に出て実際にスピーチを行いました。みんなのお手本となるよう、声の大きさや視線に気を付けたり、内容を覚えて話したりすることができました。聞く側の児童も、よりよい聞き方を意識して臨むことができました。また、お手本となった児童から、こつも教えてもらいました。

学級全体

### ④学習をふり返る

みんなで話し合ったことや友だちのお手本から学んだことについて感想を書き、発表しました。

学級全体

### ①グループ内で発表する



わたしは、子ども新聞だけでなく普通の新聞記事でスピーチを書く人が増えたのがよいと思います。

### ③お手本で確かめる



〈感想〉

- よいところがたくさんあったけれど、直すとよいところもたくさんあると分かったので、これからはちゃんと直していこうと思います。
- 友だちのよいところをまねして、話し方だけでなく内容も深めたいと思います。

### ②学級全体で報告し合う



話す人と聞く人で、言葉のキャッチボールができているのがよいところです。直すとよいところは、声が小さい人がいることです。

ノートに書いてあるスピーチをすぐに覚えて言えるのはすごいと思います。〇〇さんは、どうやって覚えているのですか。

一人一人が積極的に意見を伝え合い、スピーチをよりよくしていこうという意欲が高まりました。

(実践者 教諭 竹川 佳代)

